

🍷 プリオラート原産地呼称、7月ついに「DOC (特選)」に昇格

プリオラート原産地呼称は2000年12月末にカタルーニャ州の州法でDOC (カタラン語 DOQ-Denominació d'Origen Qualificada) に昇格しましたが、2003年に新たに発効されたワイン法に合わせるため改正を余儀なくされていました。2006年4月に規定の改正が行なわれ、中央政府の承認を求めていました。そして今年5月によりやく農業環境省の承認を得、7月6日にBOE (スペイン官報) に発行され晴れて

正式にDOC-特選原産地呼称となりました。詳細は次号で。さらに、同じカタルーニャ州最北にある原産地の名称が変更となりました。これまでは「アンブルダン - コスタ・ブラバ」でしたが、今後は「エンポルダ」。綴りも変更となり「Empordà」となります。

2009年8月3日付

🍷 アメリカの消費者の約半数は「産地」を重視

ワインコンサルタントのワイン・インテリジェンシー社はワインの原産地が消費者にとってどれほど重要であるかを知るためにマーケット調査を行った。調査によると、「原産国は重要又は最重要」と答えたのは全体の49%、「原産地を参考にする」と答えた人の割合は46%である。しかし、アメリカ人にとって、最も重要な決定要因はブドウの品種(76%)、友人や家族からのすすめ(74%)である。ワイン生産国としてスペインのイメージについて回答者の56%は「非常に肯定的」、「肯定的」と答え、オーストラリア、イタリア、ニュージーランドに次いで4番目である。スペインの地域については、回答者の

25%はリオハのワイン、17%はカバを知っていたことが分かったがフランスのボルドー、バーガンディ(ブルゴーニュ)が最も知られていた。また、カバについては「スペイン」、「泡立ちのある」、「良い」、「白」、「赤」そして「リーズナブル」と評価され、シャンパンの「高い」と対照的。この調査の結果、ワイン業界のように宣伝のため大規模な予算を持っていない企業が多い場合、価値を生み出し、競争するために「国」というブランドを活用するのは最善の方法の一つだが、ワイン生産国の知名度を上げるための地道な教育活動が必要である。

出典:winesfromspain 2009年7月2日付

🍷 英国の消費者は知名度の低い原産地呼称に興味を持ち始める

スペインには67もの原産地呼称があるのにスペインワインで好評なのはリオハ、カバ、ヘレス、そして最近ではリベラ・デル・ドゥエロ地方等に限られる。しかし、英国人の消費者はコスト・パフォーマンスの良いワインを求め始めることによってこの状況が変わり、マイナーなスペイン地方にも目を向けるようになった。地域、品質、価格面で消費者を混乱させることなく、こういったマイナー地域に本当に高い輸出力が潜んでいるかどうかは疑問である。「消費者の間にスペインのワインの品種に対する知識が高まっているが、

英国市場ではまだまだリオハが支配的だ」とWaberley TBSのナタリア・ボサダス・ディクソン氏が言う。一方「リベラ・デル・ドゥエロ、ルエダ、フミーリャ、リアス・バイシャスの評判が高まっている」とUnited Wineriesの販売ディレクターのアンドレス・ペレス・デ・エラスティが言明した。こういった明るいニュースがあるものの、ワイナリーの多くは将来に向けてブランドを確立しようとするような長期的ビジョンがないため、まだやるべきことが沢山あるようである。

出典:winesfromspain 2009年6月26日付

🍷 DOCリオハはシャルドネとソービニオンブランを承認

※但し、あくまでも補助的な使用のみ

DOC リオハでは数年に及ぶ議論の末、ついにシャルドネとソービニオンブラン、その他の白ワイン用品種(ベルデホ、トロンテス、テンプラニーリョ・ブランコ、マトゥラーナブランカ)、赤ワイン用品種(マトゥラーナ・ティンタ、マトゥラーナ・パルダ)がDOC リオハとして正式に公認された。(注釈:今回はスペインの環境農林省の承認を得た。)リオハの特色を失わず、ワインに豊かさとバリエーションを加

えるため醸造者たちは白ブドウ品種の使用拡大を求め、今回の承認取得に至った。一方、今までマイナーだったマトゥラーナ・ティンタとマトゥラーナ・パルダは今後、典型的なリオハブドウとしての使用が期待されている。しかしながら、新しいブドウの木が成長し、醸造されたワインが出回るまではしばらく時間がかかるであろう。

出典:winesfromspain 2009年6月24日付



ロバート・パーカー主催のワイン誌、654本ものスペイン産ワインを評価

ジェイ・ミラー氏がワイン専門誌「ザ・ワイン・アドボケート」第183号の記事「スペイン2009 — 富の豊富さ」でスペインワインの最新レビューを発表した。選ばれた654本ものワインがパーカーポイント85点をクリアし、その上、約500本のワインが90点以上を取得し、41本は95~99点台に評価された。

前回に比べ最高得点の平均値が若干下がったものの、特定地域での大幅な点数アップが見受けられる。スペインを代表する原産地呼称ワインであるリオハ、リベラ・デル・ドゥエロ、プリオラートのワインが90点以上のカテゴリーに多く見られる（それぞれ76, 99, 71本）一方、

その他のDOも品質のレベルアップを如実に表している。例えばDOトロ（28本ものワインが90点以上を取得）、DOビエルソ（同23本）そしてDOフミーリャ（同12本）のケースだ。ガリシア州産のワインも目立ち、90点のレベルに達したワインが5つのDOで40本にもなる。

平均的に品質が高いことに加えて、ミラー氏はこれらのワイン産地の多様性を強調し、事実上スペインにおけるすべての生産地において「興味深いワイン、ないし崇高なワイン」が醸造されていると指摘した。

出典:winesfromspain 2009年7月24日付



スペイングルメフェア開催

※対象：酒類・食品流通関係者のみ。スペインの食品、ワインをお探しの方のためのフェアです。一般の方のご入場は固くお断り致します。

今年もスペインより選り抜かれた食品、ワインの展示会、スペイングルメフェアが開催されます。

スペイン各地の商工会議所より推薦を受け、さらに厳正なる審査を経た42社が集まります。

9月9日・10日の2日間、場所は赤坂のホテルニューオータニで開催。出展ワイナリーは下記の通り。

詳細はスペイン大使館経済商務部 HP <http://www.spainbusiness.jp> イベント情報をご覧ください。

ご関心のある方はスペイングルメフェア2009事務局まで8月20日以降にご案内状をご請求ください。

「スペイングルメフェア2009事務局」

TEL: 03-5537-7763 Mail: sgf2009@world.ocn.ne.jp

9/9(水)・10(木) 10:00 → 17:00 開催場所：ホテル・ニューオータニ東京（千代田区紀尾井町4-1）会場：麗の間・悠の間

【スペイングルメフェア出展企業】 出展社名 商品

アデガ・ア・コロア DOバルデオラス	ボデガス・マルツエ・ラ・グアルディア VdeT カステイーリャ	ドミニ・デ・ラ・カルトイシャ DOCプリオラート
アラエクス・リオハ・アラベサ DOCリオハ	ボデガス・ペイケ DOビエルソ	ドミノ・デ・アランレオン DOウティエル・レケーナ、DO リアス・バイシャス、カバ
スパニッシュ・ファイン・ワインズ DOリベラ・デル・ドゥエロ、DOトロ、DONABA、有機栽培ワイン	ボデガス・トラディシオン シェリー酒、シェリーブランデー	フィンカ・ロス・ネバドス VdeTカステイーリャ
ボデガ・ベガ・サウコ DOトロ	ボデガス・シファー DOリベラ・デル・ドゥエロ	ホルダン・デ・アソ DOカリニエナ、スパークリング
ボデガ・イ・ビニエドス・マルティン・ベルドゥゴ DO リベラ・デル・ドゥエロ	カバス・ビラルナウ カバ	ファン・ホセ・マルティネス・ジェブラ DOビエルソ
ボデガス・ベガストリ DOブリャス有機ワイン	セルベサ・ラ・ガルデーニア ビール	パゴ・カサ・グラン DOパレンシア、有機ワイン
ボデガス・チビテ DONABA、DOパゴ・デ・アリンサノ	コカ・ソレル カバ	セレクション・マルケス・デ・バルドゥエサ 赤ワイン、エクストラバージン・オリーブオイル
ボデガス・デル・メディエボ DOCリオハ	クリアンサス・イ・ビニエドス・サント・クリスト DOカンボ・デ・ボルハワイン、カバ	テラ・イ・カストロ DOルエダ
ボデガス・エミリオ・クレメンテ DOウティエル・レケーナ	デエサ・デルビアレス DOバルデオラス VdeT カステイーリャ・レオン 白、ロゼ、赤ワイン	ビニエドス・デ・アルデアヌエバ 有機栽培ワイン（DOCリオハ）
ボデガス・アブラ 赤ワイン	ディアス・バヨ・エルマノス DOリベラ・デル・ドゥエロ	ビニコラ・ソート シェリー酒、シェリーブランデー

スペインワインプロモーション Information & reports

1. 「スペインワイン&フード テイスティング商談会」 同時開催「スペインワインセミナー」 札幌・東京(1回目)・名古屋・大阪・福岡にて実施

ワイン・食品関連及びプレス関係者を招待し、テイスティングと商談を実施した。

来場者数は昨年を上回り、盛大裡に終了。

また、同時に各会場において「スペインワインセミナー」を行い、大変好評であった。

東京	6/1 (月)	出展社／42社	来場者／約730名
札幌	6/9 (火)	出展社／16社	来場者／約150名
大阪	6/15 (月)	出展社／32社	来場者／約440名
福岡	6/23 (火)	出展社／20社	来場者／約160名
名古屋	6/29 (月)	出展社／21社	来場者／約250名



東京会場



名古屋会場

尚、東京会場2回目を11月4日(水) インターコンチネンタルホテル東京ベイにて開催予定。同時セミナーも実施。
講師はスペインレストラン、サンパウのソムリエ、菊池貴行氏。

2. 「スペインワイン オンリストキャンペーン」実施中

スペインワインの新規導入を促進のため、「スペインワイン オンリストキャンペーン」を実施中。

参加インポーター 41 社より各社お勤めのキャンペーンワインのうち 1 銘柄でも新規導入される飲食店には

スペインワイン販促ツールを提供。スペインワイン HP に参加店舗として掲載。申込は 11 月 20 日まで受付。

詳細はスペインワイン HP <http://www.jp.winesfromspain.com> の飲食店プロモーション頁にてご確認ください。

スペインワインに興味がある飲食店は是非、この機会にご検討を!